

18. 立体をくわしく調べよう〔角柱と円柱〕 単元計画【新しい算数5下 東京書籍】

単元の目標	(1)角柱、円柱の性質について着目し、角柱、円柱の展開図をかいて立体を構成することができる。 (2)図形を構成する要素に着目し、角柱、円柱の構成要素や性質を見だし、その性質を基に既習の図形を捉え直し、説明している。 (3)既習の図形を角柱として捉え直したり、角柱、円柱の性質を考察したりした過程や結果を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。		
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	①角柱、円柱の性質について着目し、角柱、円柱の展開図をかいて立体を構成することができる。	①図形を構成する要素に着目し、角柱、円柱の構成要素やそれらの位置関係の性質を見だし、その性質を基に既習の図形を捉え直し、説明することができる。	①既習の図形を角柱として捉え直したり、角柱、円柱の性質を考察したりした過程や結果を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。

小単元	1	2	3	4	5	6	7
	角柱と円柱			角柱と円柱の展開図		まとめ	単元末テスト
目標	角柱について、底面の位置関係や底面、側面の形と数を調べることを通して、その意味や性質を理解する。 (教科書P.110~113)	円柱について、底面の位置関係や底面、側面の形を調べることを通して、その意味や性質を理解する。 (教科書P.114)	角柱や円柱について理解を深める。 (教科書P.115)	図形の構成要素に着目して、角柱の展開図のかき方や読み取り方を考え、展開図をかいて立体を構成する。 (教科書P.116)	図形の構成要素に着目して、円柱の展開図のかき方や読み取り方を考え、説明する。 (教科書P.117)	学習内容の定着を確認するとともに、数学的な見方・考え方を振り返り価値付ける。	

毎時の評価規準 (○指導に生かす評価 ●記録に残す評価 ※①は単元の評価規準を参照)

知識・技能【知】	① ●角柱の意味や性質を理解している。	① ○円柱の意味や性質を理解している。	① ○角柱、円柱の構成要素の位置関係などを理解し、見取り図をかくことができる。	① ○角柱の展開図のかき方を理解し、展開図をかくことができる。	① ○円柱の展開図のかき方を理解し、展開図をかくことができる。		① ●単元で学習したことを基に、問題を解決することができる。
思考・判断・表現【思】		① ○立体図形の構成要素に着目して、角柱の性質と関連付けながら円柱の性質を見だし、説明することができる。		① ○図形の構成要素に着目し、角柱の展開図から高さ、頂点の集まり方等を読み取り、説明することができる。	① ●図形の構成要素に着目し、円柱の展開図の側面の辺の長さ等を考え、説明することができる。	① ●数学的な着眼点と考察の対象を明らかにしながら、単元の学習を整理している。	
主体的に学習に取り組む態度【主】	① ○角柱の観察を通して、角柱の性質を見いだそうとしている。		① ○身の回りのものを、角柱、円柱という観点で捉え、角柱、円柱のものを見付けようとしている。			① ●単元の学習を振り返り、価値づけたり、今後の学習に生かそうとしていたりしている。	

学習の流れ(目安:分)と学習形態(★前時に課した家庭学習との関連、※デジタルドリル活用 △教科書の問題番号)

家庭学習時間	※A1ドリル(4年15-1)	※共通ドリル(5年19-1)	※A1ドリル(5年18-1)	※共通ドリル(5年19-5)	※共通ドリル(5年19-3)	※A1ドリル(5年18-2)	※A1ドリル(5年18-まとめ)
0	①<既習内容の確認> 図形の構成要素について確認する。	①<★前時の確認> (習熟タイムや家庭学習で、つまずきが見られた問題)	①<★前時の確認> (習熟タイムや家庭学習で、つまずきが見られた問題)	①<★前時の確認> (習熟タイムや家庭学習で、つまずきが見られた問題)	①<★前時の確認> (習熟タイムや家庭学習で、つまずきが見られた問題)	①《パフォーマンス課題》 第1時で提示された課題を再度把握する。	①CBT単元テスト【知】 (角柱と円柱)
5	②《パフォーマンス課題》 提示された課題を把握する。	②円柱の性質を調べ、説明する。 【知】【思】	②身の回りにおける角柱、円柱の形をしたものを探す。【主】	②三角柱の見取り図を基に、展開図について考える。	②円柱の見取り図を基に、展開図について考える。	②《パフォーマンス課題》 いろいろな立体の性質を基に、選んだ花瓶の理由を説明する。【思・ループリック評価】	
10	③既習の角柱や円柱を仲間分けする。	③「円柱」を知る。	③角柱、円柱の見取り図をかく。 【知】	③三角柱の展開図をかき、実際に組み立てて確かめる。【思】	③円柱の側面の辺の長さを考えて展開図をかき、実際に組み立てて説明する。【知】【思】		個別・協働
15	④構成要素に着目して角柱の特徴を調べる。【知】						
20	⑤「角柱」「底面」「側面」を知る。	④角柱の性質と関連付けながら、円柱の性質をまとめる。	個別	④適用問題に取り組む。【知】 教科書P.116△1	④習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ1 ※共通ドリル(5年19-4、19-7) 教科書P.117△2 ・ステップ2 ・ステップ3 <意味付け> <概念形成><活用問題> <問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。	個別・協働	
25	⑥角柱の側面、頂点、辺の数を調べ、性質をまとめる。【主】	⑤習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ1 ※共通ドリル(5年19-2) ・ステップ2 ・ステップ3 <意味付け> <概念形成><活用問題> <問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。					
30	⑦習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ3 <意味付け> <概念形成><活用問題> <問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。	個別・協働	個別・協働	⑤習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ3 <意味付け> <概念形成><活用問題> <問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。	⑤習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ1 ※共通ドリル(5年19-6) ・ステップ2 ・ステップ3 <意味付け> <概念形成><活用問題> <問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。	個別・協働	
35							
40	個別・協働	個別	個別	⑤習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ3 <意味付け> <概念形成><活用問題> <問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。	⑤習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ3 <意味付け> <概念形成><活用問題> <問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。	③<単元の振り返り>【主】	③<振り返り>
45							